

環境活動団体票

だん たい めい 団 体 名	あまがさき 尼崎パックルネット			
所在地	〒661-0972 尼崎市小中島1丁目12-4（雑居工房内）			
代表者	役職・氏名	代表 永岡 亮		
	住所	—		
連絡先	TEL	06-6497-3010	FAX	06-6497-2105
	E-mail	zakkyo@peace.email.ne.jp		
	担当者氏名	永岡 亮		
設立年月日	平成9年4月			
会員・構成員	14名			
団体の目的	<ol style="list-style-type: none"> 1. 牛乳パックの回収を通して環境問題を考える 2. 再生紙の利用を促進していく 3. 障がい者の仕事づくり 			
主な活動場所	尼崎市内 及び近隣市			
主な活動内容	<p>尼崎市の牛乳パックリサイクル活動は、市民主導で大規模かつ継続的に活動が行われている、全国的に見てもめずらしい街です。</p> <p>小中学校や公共施設、協力してくれるスーパーマーケットや市民団体から牛乳パック（紙パック）を回収し原料としてリサイクルしています。</p>			
コロナ対策	スーパーや学校等に回収へ行った際は、マスク着用・アルコール消毒を行い、大人数では訪れないようにしている。			
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> ・1990年、障がい者作業所の仕事としてパック回収を開始 ・1997年、容器包装リサイクル法施行とともに、「尼崎パックルネット」が発足（尼崎消費者協会・大庄街づくり協議会・みんなの労働文化センター） ・スーパーマーケット・幼、保育園・小、中学校・公共施設・市民団体計175拠点 ・尼崎市内の小中学校にて、障がいメンバーが講師を務める環境授業を実施。また、幼・保育園などでもリサイクルについて学びの場を提供。 ・「子どもごみマイスター」の講師として小学4年生を対象に環境授業を行った。 ・2020年、尼崎消費者協会が解散し、みんなの労働文化センターが運営を担う 			
団体のHP	https://www.roubun.com/尼崎パックルネット/			

**捨てればゴミ、でもリサイクルすれば
とても貴重な資源になります！**

2020年に尼崎市内で集まった牛乳パックは33,068kg。
1ℓサイズの牛乳パック6枚でトイレットペーパー1個作れるので、
なんと、165,340個分の原料になりました！
決して自然環境が豊かでは無い尼崎市から、これだけの資源を生み出せたのは、みなさんの「もったいない」「せめてもう一度」という思いと、行動の積み重ねの成果だと思います。

継続はスバラシイ！

その他 PR 等



回収業務

牛乳パックの回収業務を行っているのは「社会福祉法人みんなの労働文化センター」の障がいメンバー
やりがいと誇りをもって回収業務に取り組んでいます



小学校での環境授業の様子

自分たちが集めた牛乳パックがどのようにリサイクルされるのかを知ることで、リサイクルの大切さを学んでもらいます



学校から回収・再生品と交換

「自分たちが集めた牛乳パックがトイレットペーパーになって帰ってきたよ！」
1リットルの牛乳パック6枚で、トイレットペーパーが1個できます！



エコあまフェスタへの参加

リサイクルの大切さを知ってもらうため毎年参加しています
市民の皆さんから直接パックを受け取れる、伝えられる、声を聞ける貴重な機会です